

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-133269

(43)Date of publication of application : 10.05.2002

(51)Int.Cl.

G06F 17/60

(21)Application number : 2000-325201

(71)Applicant : NEC CORP

(22)Date of filing : 25.10.2000

(72)Inventor : TANAKA NAOKI

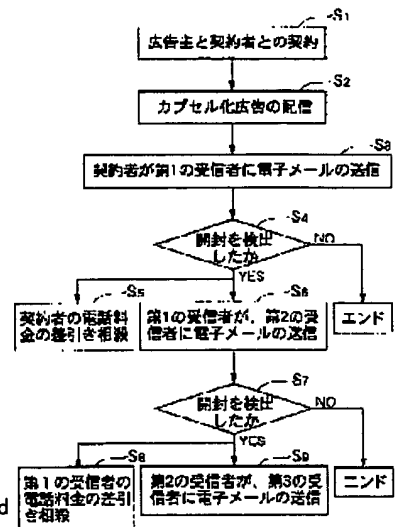
(54) ADVERTISING METHOD AND ADVERTISEMENT TRANSFER SYSTEM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an advertising method of high efficiency.

SOLUTION: The present advertising method comprises the following steps (Step

S1 to S5): The contract that an advertiser must pay a compensation for transmitting a capsulized advertisement together with a message to the first receiver by an electronic mail is concluded between the advertiser and a contractor (Step S1). The capsulized advertisement and a key with which the capsulized advertisement is opened, are transmitted to the contractor from an advertisement server 14 (Step S2). The contractor sends the capsulized advertisement and the key together with the message to the first receiver by the electronic mail (Step S3). The detecting means of the advertisement server detects whether or not the first receiver has opened the capsulized advertisement (Step S4), and when it detects the opening by the receiver of the advertisement, the procedure moves to the next step (Step S5), while the procedure is ended when no opening is detected. The advertiser pays the compensation to the contractor via a telephone-service company and the telephone service-company subtracts for compensation the amount corresponding to the compensation from the telephone charge of the contractor (Step S5). Following receivers such as the first receiver, the second receiver and so on repeat the same manner as mentioned above.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号
特開2002-133269
(P2002-133269A)

(43)公開日 平成14年5月10日(2002.5.10)

(51)Int.Cl.

G 0 6 F 17/60

識別記号

3 2 6

Z E C

5 0 2

F I

G 0 6 F 17/60

テ-マ-ト*(参考)

3 2 6 5 B 0 4 9

Z E C

5 0 2

審査請求 未請求 請求項の数16 O L (全 9 頁)

(21)出願番号 特願2000-325201(P2000-325201)

(22)出願日 平成12年10月25日(2000.10.25)

(71)出願人 000004237

日本電気株式会社

東京都港区芝五丁目7番1号

(72)発明者 田中 直樹

東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気株式会社内

(74)代理人 100096231

弁理士 稲垣 清

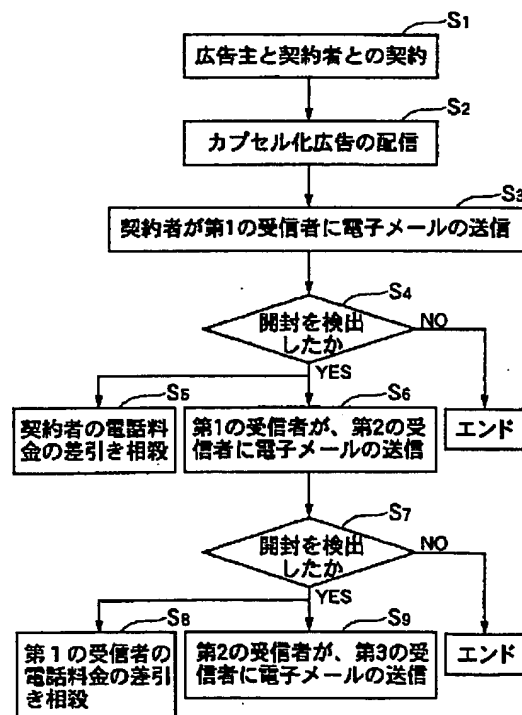
Fターム(参考) 5B049 BB49 DD01 FF01 GG02

(54)【発明の名称】 広告方法及び広告伝達システム

(57)【要約】

【課題】 広告効率の高い広告方法を提供する。

【解決手段】 本広告方法では、先ず、ステップS₁で、広告主が、契約者との間で、カプセル化広告を通信文に同伴させて電子メールにて第1の受信者に送信することに対して対価を支払う旨の契約を行う。ステップS₂では、広告サーバ14からカプセル化広告と、カプセル化広告を開封する鍵とを契約者に配信する。ステップS₃では、契約者が、カプセル化広告及び鍵を通信文に同伴させて電子メールにて第1の受信者に送信する。ステップS₄では、第1の受信者がカプセル化広告を開封したかどうか広告サーバの検出手段が検出する。検出した時には、ステップS₅に移行し、検出しなかった時には、この手順が終了する。ステップS₅では、広告主が、電話会社を介して契約者に対価を支払い、かつ電話会社が対価に相当する額を契約者の通話料金から差し引いて相殺する。以下、第1、第2、・・・の受信者が同じことを繰り返す。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 広告主が、第1の者（以下、契約者と言う）との間で、広告主から配信されたカプセル化広告を契約者の通信文に同伴させて電子メールにて任意の第三者（以下、第1の受信者と言う）に送信することに対して、対価を支払う旨の契約を行う契約ステップと、
広告主が、カプセル化広告とカプセル化広告を開封する鍵とを契約者に配信する配信ステップと、
契約者が、カプセル化広告を通信文に同伴させて電子メールにて第1の受信者に送信する第1の送信ステップと、

第1の受信者からの請求に応じて、広告主が、カプセル化広告を開封する鍵を第1の受信者に送信する鍵送信ステップと、

広告主が、第1の受信者からカプセル化広告を開封する鍵の請求を受けると、電話会社やISP（インターネット・サービス・プロバイダ）等を介して契約者に対価を支払う支払いステップと、

電話会社やISP等が、電話会社やISP等を介して広告主から契約者に支払われた対価に相当する額を契約者の通話料金から差し引く対価相殺ステップとを有することを特徴とする広告方法。

【請求項2】 支払いステップでは、鍵の請求を受け、かつカプセル化広告が開封されたことがインターネットを経由して広告主に認識されたときに、電話会社やISP等を介して契約者に対価を支払うことを特徴とする請求項1に記載の広告方法。

【請求項3】 配信ステップでは、広告主が、通信文に同伴させてカプセル化広告を転送することにより、第2の対価を支払う旨の勧誘文をカプセル化広告に同伴させ、

カプセル化広告を開封した第1の受信者が、カプセル化広告を第1の受信者の通信文に同伴させて電子メールにて第2の受信者に送信するステップと、

第2の受信者からの請求に応じて、広告主が、カプセル化広告を開封する鍵を第2の受信者に送信する鍵送信ステップと、

広告主が、第2の受信者からカプセル化広告を開封する鍵の請求を受けると、電話会社やISP等を介して契約者に対価を支払う、第1の支払いステップと、

電話会社やISP等が、電話会社やISP等を介して広告主から契約者に支払われた対価に相当する額を契約者の通話料金から差し引く、第1の対価相殺ステップと、
広告主が、第2の受信者からカプセル化広告を開封する鍵の請求を受けると、電話会社やISP等を介して第1の受信者に第2の対価を支払う、第2の支払いステップと、

電話会社やISP等は、電話会社やISP等を介して広告主から第1の受信者に支払われた第2の対価に相当する額を第1の受信者の通話料金から差し引く、第2の対

価相殺ステップとを有し、更に第2の受信者が第3の受信者に、第3の受信者が第4の受信者に、更に、順次、次の人にカプセル化広告を自己の通信文に同伴させて転送することを特徴とする請求項1に記載の広告方法。

【請求項4】 第1の支払いステップでは、鍵の請求を受け、かつカプセル化広告が開封されたことがインターネットを経由して広告主に認識されたときに、電話会社やISP等を介して契約者に対価を支払い、また、第2の支払いステップでは、鍵の請求を受け、かつカプセル化広告が開封されたことがインターネットを経由して広告主に認識されたときに、電話会社やISP等を介して第1の受信者に対価を支払うことを特徴とする請求項3に記載の広告方法。

【請求項5】 第1の送信ステップでは、契約者が、カプセル化広告とカプセル化広告を開封する鍵とを通信文に同伴させて電子メールにて第1の受信者に送信し、電子メールを受信した第1の受信者が、カプセル化広告を鍵で開封すると、カプセル化広告が開封されたことがインターネットを経由して広告主に認識されるステップと、

広告主が、カプセル化広告が開封されると、電話会社やISP等を介して契約者に対価を支払うステップと、
電話会社やISP等が、電話会社やISP等を介して広告主から契約者に支払われた対価に相当する額を契約者の通話料金から差し引く対価相殺ステップとを有することを特徴とする請求項3に記載の広告方法。

【請求項6】 更に、配信ステップでは、広告主が、通信文に同伴させてカプセル化広告を転送することにより、第2の対価を支払う旨の勧誘文をカプセル化広告に同伴させ、

カプセル化広告を開封した第1の受信者が、カプセル化広告とカプセル化広告とを開封する鍵とを第1の受信者の通信文に同伴させて電子メールにて第2の受信者に送信するステップと、

電子メールを受信した第2の受信者が、カプセル化広告を鍵で開封すると、カプセル化広告が開封されたことがインターネットを経由して広告主及び電話会社やISP等に認識されるステップと、

広告主が、電話会社やISP等を介して第1の受信者に第2の対価を支払うステップと、

電話会社やISP等は、電話会社やISP等を介して広告主から第1の受信者に支払われた第2の対価に相当する額を第1の受信者の通話料金から差し引く対価相殺ステップと

を有し、更に第2の受信者が第3の受信者に、第3の受信者が第4の受信者に、更に、順次、次の人にカプセル化広告とカプセル化広告を開封する鍵とを自己の通信文に同伴させて転送することを特徴とする請求項5に記載の広告方法。

【請求項7】 文字情報に加えて、画像情報及び音声／

メロディ情報をカプセル化広告に掲載することを特徴とする請求項1から6のうちのいずれか1項に記載の広告方法。

【請求項8】 広告に加えて、クイズや割引クーポンをカプセル化広告に掲載することを特徴とする請求項1から7のうちのいずれか1項に記載の広告方法。

【請求項9】 契約ステップでは、契約者が、別の契約者（第2の契約者と言う）に成り得る者として契約者以外の者を広告主に紹介し、その者が第2の契約者になったときには、広告主が別の対価を契約者に支払うことを特徴とする請求項1から8のうちのいずれか1項に記載の広告方法。

【請求項10】 電気通信回線を介して、又は電気通信回線と通信ネットワークとを介して複数のユーザ端末にアクセスして、ユーザ端末のいずれかに送信する送信手段と、ユーザ端末の少なくともいずれかから受信できる受信手段とを有する広告主のコンピュータを備え、前記広告主のコンピュータは、前記複数のユーザ端末のうちの第1のユーザ端末に前記送信手段を介して広告を送信し、次いで、前記広告が第1のユーザ端末に表示された旨の応答を第1のユーザ端末から受信手段を介して受信することを特徴とする広告伝達システム。

【請求項11】 更に、前記広告主のコンピュータが、第1のユーザ端末から転送された前記広告が前記複数のユーザ端末のうちの第2のユーザ端末に表示された旨の応答、及び第2のユーザ端末に前記広告を転送した第1のユーザ端末の識別番号を第2のユーザ端末から前記受信手段を介して受信することを特徴とする請求項10に記載の広告伝達システム。

【請求項12】 更に、前記広告主のコンピュータが、第2のユーザ端末から転送された前記広告が前記複数のユーザ端末のうちの第3のユーザ端末に表示された旨の応答、及び第3のユーザ端末に前記広告を転送した第2のユーザ端末の識別番号を第3のユーザ端末から前記受信手段を介して受信することを特徴とする請求項10に記載の広告伝達システム。

【請求項13】 電気通信回線を介して、又は電気通信回線と通信ネットワークとを介して複数のユーザ端末にアクセスして、ユーザ端末のいずれかに送信する送信手段と、ユーザ端末の少なくともいずれかから受信できる受信手段とを有する広告主のコンピュータを備え、前記広告主のコンピュータが、前記複数のユーザ端末のうちの第1のユーザ端末に広告を前記送信手段を介して送信し、第1のユーザ端末以外の第2のユーザ端末から送信された前記広告が前記複数のユーザ端末のうちの第1及び第2のユーザ端末以外の第3のユーザ端末に表示された旨の応答、及び第3のユーザ端末に前記広告を送信した第2のユーザ端末の識別番号を第3のユーザ端末から前記受信手段を介して受信することを特徴とする広告伝達システム。

【請求項14】 前記広告主のコンピュータは、広告がユーザ端末に表示された旨の応答をユーザ端末から受信したときには、外部機関のコンピュータにその旨を通知する手段を備えていることを特徴とする請求項10から13のうちのいずれか1項に記載の広告伝達システム。

【請求項15】 前記外部機関が前記電気通信回線の管理会社であって、前記広告主のコンピュータは、広告がユーザ端末に表示された旨の応答をユーザ端末から受信したときには、応答ユーザ端末に広告を送信した送信ユーザ端末に課金される通信料金を減額し、減額した通信料金を広告主が負担することを前記電気通信回線の管理会社に依頼することを特徴とする請求項14に記載の広告伝達システム。

【請求項16】 前記ユーザ端末が携帯電話であることを特徴とする請求項10から15のうちのいずれか1項に記載の広告伝達システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、広告方法及び広告伝達システムシステムに関し、更に詳細には、広告効率の高い広告方法及び広告伝達システムに関するものである。

【0002】

【従来の技術】 商品及びサービスを販売する際には、商品及びサービスの有用性及び価格を広く告知して、顧客の興味を引くことが重要である。従来、商品及びサービスの広告は、新聞、雑誌、チラシ等に掲載される文字／画像広告、ラジオ放送による音声広告、テレビ放送による文字／画像／音声広告、ダイレクトメールによる文字／画像広告等により行われている。最近のインターネットの発達と共に、ポータル・サイト或いはウェブ・ページに表示する看板型のバナー広告も盛んに使用されている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 ところで、広告に要する費用は、商品及びサービスの販売費のうちの大きなウエイトを占める経費であるから、費用対効果の上から、広告効率の高い広告方法により広告することが求められている。しかし、従来の広告は、ダイレクトメールによる広告を除いて、必ずしも商品の購入層、或いはサービスの受容層には成りえない不特定多数の人を対象としており、費用対効果が期待している程には大きくなかった。つまり、広告に対する費用が嵩むにもかかわらず、広告効果がそれほど高くはないという問題があった。

【0004】 そこで、本発明は、従来に比べて、広告効率の高い広告方法及び広告伝達システムを提供することである。

【0005】

【課題を解決するための手段】 本発明者は、広告効率を高めるためには、供給される商品又はサービスに興味の

ある人に広告を提供することが重要であるが、供給される商品又はサービスに興味のある多数の人を探すことは難しい。そこで、先ず、商品、サービスに興味のある少数の人を探し出し、次いで、その人の友人、知人関係を利用することが有効であると考えた。つまり、友人、知人、仲間は、概して、同じ趣味、同じ嗜好、同じ程度の購買力を有する人々であるから、或る特定の商品、サービスに興味のある人の友人、知人であれば、同じ特定の商品、サービスに興味がある階層であると考えることができる。従って、或る特定の商品、サービスに興味のある人の友人、知人にその特定の商品、サービスを広告すれば、広告効率が高くなる筈である。そこで、本発明者は、商品、サービスの広告を行う際に、先ず、その商品、サービスに興味のある人を探し出し、その人の友人、知人への電子メール送受信を利用して、順次、ツリー状に広告を転送することを着想し、本発明を発明するに到った。

【0006】上記目的を達成するために、本発明に係る広告方法は、広告主が、第1の者（以下、契約者と言う）との間で、広告主から配信されたカプセル化広告を契約者の通信文に同伴させて電子メールにて任意の第三者（以下、第1の受信者と言う）に送信することに対して、対価を支払う旨の契約を行う契約ステップと、広告主が、カプセル化広告とカプセル化広告を開封する鍵とを契約者に配信する配信ステップと、契約者が、カプセル化広告を通信文に同伴させて電子メールにて第1の受信者に送信する第1の送信ステップと、第1の受信者からの請求に応じて、広告主が、カプセル化広告を開封する鍵を第1の受信者に送信する鍵送信ステップと、広告主が、第1の受信者からカプセル化広告を開封する鍵の請求を受けると、電話会社やISP（インターネット・サービス・プロバイダ）等を介して契約者に対価を支払う支払いステップと、電話会社やISP等が、電話会社やISP等を介して広告主から契約者に支払われた対価に相当する額を契約者の通話料金から差し引く対価相殺ステップとを有することを特徴としている。

【0007】本発明方法では、支払いステップでは、鍵の請求を受け、かつカプセル化広告が開封されたことがインターネットを経由して広告主に認識されたときに、電話会社やISP等を介して契約者に対価を支払う。

【0008】本発明方法の好適な実施態様では、広告効率を更に高めるために、配信ステップでは、広告主が、通信文に同伴させてカプセル化広告を転送することにより、第2の対価を支払う旨の勧誘文をカプセル化広告に同伴させ、カプセル化広告を開封した第1の受信者が、カプセル化広告を第1の受信者の通信文に同伴させて電子メールにて第2の受信者に送信するステップと、第2の受信者からの請求に応じて、広告主が、カプセル化広告を開封する鍵を第2の受信者に送信する鍵送信ステップと、広告主が、第2の受信者からカプセル化広告を開

封する鍵の請求を受けると、電話会社やISP等を介して契約者に対価を支払う、第1の支払いステップと、電話会社やISP等が、電話会社やISP等を介して広告主から契約者に支払われた対価に相当する額を契約者の通話料金から差し引く、第1の対価相殺ステップと、広告主が、第2の受信者からカプセル化広告を開封する鍵の請求を受けると、電話会社やISP等を介して第1の受信者に第2の対価を支払う、第2の支払いステップと、電話会社やISP等は、電話会社やISP等を介して広告主から第1の受信者に支払われた第2の対価に相当する額を第1の受信者の通話料金から差し引く、第2の対価相殺ステップとを有し、更に第2の受信者が第3の受信者に、第3の受信者が第4の受信者に、更に、順次、次の人にカプセル化広告を自己の通信文に同伴させて転送する。

【0009】また、第1の支払いステップでは、鍵の請求を受け、かつカプセル化広告が開封されたことがインターネットを経由して広告主に認識されたときに、電話会社やISP等を介して契約者に対価を支払い、また、第2の支払いステップでは、鍵の請求を受け、かつカプセル化広告が開封されたことがインターネットを経由して広告主に認識されたときに、電話会社やISP等を介して第1の受信者に対価を支払う。

【0010】また、別法の広告方法として、第1の送信ステップでは、契約者が、カプセル化広告とカプセル化広告を開封する鍵とを通信文に同伴させて電子メールにて第1の受信者に送信し、電子メールを受信した第1の受信者が、カプセル化広告を鍵で開封すると、カプセル化広告が開封されたことがインターネットを経由して広告主に認識されるステップと、広告主が、カプセル化広告が開封されると、電話会社やISP等を介して契約者に対価を支払うステップと、電話会社やISP等が、電話会社やISP等を介して広告主から契約者に支払われた対価に相当する額を契約者の通話料金から差し引く対価相殺ステップとを有する。

【0011】別法の広告方法の広告効率を更に高めるために、更に、配信ステップでは、広告主が、通信文に同伴させてカプセル化広告を転送することにより、第2の対価を支払う旨の勧誘文をカプセル化広告に同伴させ、カプセル化広告を開封した第1の受信者が、カプセル化広告とカプセル化広告とを開封する鍵とを第1の受信者の通信文に同伴させて電子メールにて第2の受信者に送信するステップと、電子メールを受信した第2の受信者が、カプセル化広告を鍵で開封すると、カプセル化広告が開封されたことがインターネットを経由して広告主及び電話会社やISP等に認識されるステップと、広告主が、電話会社やISP等を介して第1の受信者に第2の対価を支払うステップと、電話会社やISP等は、電話会社やISP等を介して広告主から第1の受信者に支払われた第2の対価に相当する額を第1の受信者の通話料

金から差し引く対価相殺ステップとを有し、更に第2の受信者が第3の受信者に、第3の受信者が第4の受信者に、更に、順次、次の人にカプセル化広告とカプセル化広告を開封する鍵とを自己の通信文に同伴させて転送するようにする。

【0012】また、文字情報に加えて、画像情報及び音声／メロディ情報をカプセル化広告に掲載して、広告効果を高め、更には、広告に加えて、クイズや割引クーポンを付加してカプセル化広告に掲載して、カプセル化広告の人気を高めるようにしても良い。また、契約ステップでは、契約者が、別の契約者（第2の契約者と言う）に成り得る者として契約者以外の者を広告主に紹介し、その者が第2の契約者になったときには、広告主が別の対価を契約者に支払うようにしても良い。このようにして契約者を増やすことにより、広告効率を一層高めることができる。また、契約者を募集するときには、広告主のホームページ等に契約者募集のバナー広告を出して、また、バナー広告以外の方法、例えば新聞広告等のさまざまな方法で募集する。

【0013】契約者、第1、第2、第3、・・・の受信者等が、広告の一部をコンピュータの初期画面（いわゆる、壁紙）に使用したときには、更なる対価を支払うようにしても良い。更には、広告中に使用されているメロディを携帯情報端末の着信メロディとして使用したときにも、更なる別の対価を支払うようにしても良い。これにより、カプセル化広告の開封意欲を高め、かつ広告の持続性を保持することができるからである。

【0014】本発明方法で、広告主とは、商品及びサービスを供給するために広告する広告主のみならず、広告主の広告代理店を含む。また、契約者、第1、第2、第3、・・・の受信者は、自然人、法人、団体等を含み、電話会社やISP（インターネット・サービス・プロバイダ）と契約できる限り、その資格を問わず、また、一人よりは複数人の方が広告効率の点から好ましい。本発明方法では、広告主が電話会社を介して契約者、第1、第2、第3、・・・の受信者に対価を支払うので、対価の支払いコストを低くし、広告コストを低減させることができる。電子メールは、コンピュータ間の通信に限らず、携帯電話を含む携帯情報端末間の通信、及びコンピュータと携帯情報端末間の通信も含む。好適には、広告は、契約者、第1、第2、第3、・・・の受信者のコンピュータ、携帯情報端末に保存可能な情報とする。広告を構成する画像情報は、静止画像情報でも、動画画像情報でも良い。

【0015】本発明に係る広告方法を実施例するシステムは、インターネットに接続された広告サーバを備え、広告サーバが、文字情報からなる広告をカプセル化してカプセル化広告を作成するカプセル化手段と、インターネットを介してカプセル化広告とカプセル化広告を開封する鍵とを契約者に配信する配信手段と、カプセル化広

告が開封されたこと及び開封されたカプセル化広告の送信者を検出する検出手段と、電話会社を介してカプセル化広告の送信者に対価を支払う支払い手段とを備えている。

【0016】本発明の好適な実施態様では、カプセル化手段は、文字情報に加えて、画像情報及び音声／メロディ情報の少なくとも一つをカプセル化してカプセル化広告を作成することができる。

【0017】また、本発明に係る広告伝達システムは、電気通信回線を介して、又は電気通信回線と通信ネットワークとを介して複数のユーザ端末にアクセスして、ユーザ端末のいずれかに送信する送信手段と、ユーザ端末の少なくともいずれかから受信できる受信手段とを有する広告主のコンピュータを備え、前記広告主のコンピュータは、前記複数のユーザ端末のうちの第1のユーザ端末に前記送信手段を介して広告を送信し、次いで、前記広告が第1のユーザ端末に表示された旨の応答を第1のユーザ端末から受信手段を介して受信することの特徴としている。

【0018】更に、前記広告主のコンピュータが、第1のユーザ端末から転送された前記広告が前記複数のユーザ端末のうちの第2のユーザ端末に表示された旨の応答、及び第2のユーザ端末に前記広告を転送した第1のユーザ端末の識別番号を第2のユーザ端末から前記受信手段を介して受信する。更に、前記広告主のコンピュータが、第2のユーザ端末から転送された前記広告が前記複数のユーザ端末のうちの第3のユーザ端末に表示された旨の応答、及び第3のユーザ端末に前記広告を転送した第2のユーザ端末の識別番号を第3のユーザ端末から前記受信手段を介して受信する。

【0019】また、本発明に係る広告伝達システムは、電気通信回線を介して、又は電気通信回線と通信ネットワークとを介して複数のユーザ端末にアクセスして、ユーザ端末のいずれかに送信する送信手段と、ユーザ端末の少なくともいずれかから受信できる受信手段とを有する広告主のコンピュータを備え、前記広告主のコンピュータが、前記複数のユーザ端末のうちの第1のユーザ端末に広告を前記送信手段を介して送信し、第1のユーザ端末以外の第2のユーザ端末から送信された前記広告が前記複数のユーザ端末のうちの第1及び第2のユーザ端末以外の第3のユーザ端末に表示された旨の応答、及び第3のユーザ端末に前記広告を送信した第2のユーザ端末の識別番号を第3のユーザ端末から前記受信手段を介して受信することの特徴としている。

【0020】前記広告主のコンピュータは、前記広告主のコンピュータは、広告がユーザ端末に表示された旨の応答をユーザ端末から受信したときには、外部機関のコンピュータにその旨を通知する手段を備えている。また、好適な実施態様では、前記外部機関が前記電気通信回線の管理会社であって、前記広告主のコンピュータ

は、広告がユーザ端末に表示された旨の応答をユーザ端末から受信したときには、応答ユーザ端末に広告を送信した送信ユーザ端末に課金される通信料金を減額し、減額した通信料金を広告主が負担することを前記電気通信回線の管理会社に依頼する。実用的には、前記ユーザ端末が携帯電話である。

【0021】

【発明の実施の形態】以下に、添付図面を参照し、実施形態例を挙げて本発明の実施の形態を具体的かつ詳細に説明する。

広告方法の実施形態例1

本実施形態例は、本発明に係る広告方法の実施形態の一例であって、図4は本実施形態例の広告方法を実施する広告システムの構成を示すブロック図、及び図5は本実施形態例の広告方法の手順を示すフローチャートである。本実施形態例の広告方法を実施する広告システム60は、図4に示すように、インターネット62等の通信ネットワークに接続された広告サーバ64を備えている。広告サーバ64は、文字情報、画像情報、音声／メロディ情報からなる広告をカプセル化してカプセル化広告を作成するカプセル化手段66と、インターネット62を介してカプセル化広告とカプセル化広告を開封する鍵とを契約者に配信する配信手段68と、受信者からカプセル化広告を開封する鍵の請求を受ける受信手段69と、受信者からカプセル化広告を開封する鍵の請求を受けて、広告主がカプセル化広告を開封する鍵を受信者に送信する鍵送信手段70と、電話会社を介してカプセル化広告の送信者に対価を支払う支払い手段72とを備えている。

【0022】契約者のコンピュータ74、第1、第2、第3、・・・の受信者のコンピュータ76、78、80、並びに電話会社のコンピュータ82は、インターネット62に接続され、広告サーバ64がインターネット62を介してアクセスできるようになっている。

【0023】以下に、図5を参照して、上述の広告システム10を使った本実施形態例の広告方法の手順を説明する。まず、第1のステップS₁で、広告主が、少なくとも一人の契約者との間で、広告主から配信されたカプセル化広告を契約者の通信文に同伴させて電子メールにて第1の受信者に送信することに対して、対価を支払う旨の契約を行う。第2のステップS₂では、広告主が、インターネット62を介して広告サーバ64からカプセル化広告と、カプセル化広告を開封する鍵とを契約者のコンピュータ74に配信する。第2のステップS₂では、広告主が、通信文に同伴させてカプセル化広告を転送することにより、第2の対価を支払う旨の勧誘文をカプセル化広告に同伴させておく。

【0024】第3のステップS₃では、契約者が、カプセル化広告を通信文に同伴させて電子メールにて第1の受信者のコンピュータ76に送信する。第4のステップ

S₄では、電子メールを受信した第1の受信者が、カプセル化広告を開封する鍵を広告主に請求する。広告主は受信手段69によってその旨の請求を受け付ける。受信手段69が請求を受信した時には、第5のステップS₅に移行し、所定の時間を経ても、受信手段69が検出しなかった時には、ここで、広告手順が終了する。第5のステップS₅では、広告主が、カプセル化広告を開封する鍵を第1の受信者に送信すると共に、電話会社を介して契約者に対価を支払い、かつ電話会社が、電話会社を介して広告主から契約者に支払われた対価に相当する額を契約者の通話料金から差し引いて相殺する。

【0025】第6のステップS₆では、カプセル化広告を開封した第1の受信者が、カプセル化広告を第1の受信者の通信文に同伴させて電子メールにてインターネット62を介して第2の受信者のコンピュータ78に送信する。第7のステップS₇では、電子メールを受信した第2の受信者が、カプセル化広告を開封する鍵を広告主に請求する。広告主は受信手段69によってその旨の請求を受け付ける。受信手段69が請求を受信した時には、第8のステップS₈に移行し、所定の時間を経ても、受信手段69が検出しなかった時には、ここで、広告手順が終了する。第8のステップS₈では、広告主が、カプセル化広告を開封する鍵を第2の受信者に送信すると共に、電話会社を介して第1の受信者に対価を支払い、かつ電話会社が、電話会社を介して広告主から第1の受信者に支払われた対価に相当する額を第1の受信者の通話料金から差し引いて相殺する。

【0026】第9のステップS₉では、カプセル化広告を開封した第2の受信者が、カプセル化広告を第3の受信者の通信文に同伴させて電子メールにてインターネット62を介して第3の受信者のコンピュータ80に送信する。以下、全ての電子メールによるカプセル化広告の手順が終了するまで、以上の第7のステップS₇及び第8のステップS₈を繰り返す。

【0027】本実施形態例の広告方法では、文字情報に加えて、画像情報及び音声／メロディ情報をカプセル化広告に掲載している。また、広告に加えて、クイズや割引クーポンを付加してカプセル化広告に掲載し、興味のある受信者が応募することができる。

【0028】広告方法の実施形態例2

本実施形態例は、本発明に係る広告方法の実施形態の別の例であって、図1は本実施形態例の広告方法を実施する広告システムの構成を示すブロック図、及び図2は本実施形態例の広告方法の手順を示すフローチャートである。本実施形態例の広告方法を実施する広告システム10は、図1に示すように、インターネット12等の通信ネットワークに接続された広告サーバ14を備えている。広告サーバ14は、文字情報、画像情報、音声／メロディ情報からなる広告をカプセル化してカプセル化広告を作成するカプセル化手段16と、インターネット1

2を介してカプセル化広告とカプセル化広告を開封する鍵とを契約者に配信する配信手段18と、カプセル化広告が開封されたこと及び開封されたカプセル化広告の送信者を検出する検出手段20と、電話会社を介してカプセル化広告の送信者に対価を支払うを支払い手段22とを備えている。

【0029】契約者のコンピュータ24、第1、第2、第3、・・・の受信者のコンピュータ26、28、30、並びに電話会社のコンピュータ32は、インターネット12に接続され、広告サーバ14がインターネット12を介してアクセスできるようになっている。

【0030】以下に、図2を参照して、上述の広告システム10を使った本実施形態例の広告方法の手順を説明する。先ず、第1のステップS₁で、広告主が、少なくとも一人の契約者との間で、広告主から配信されたカプセル化広告を契約者の通信文に同伴させて電子メールにて第1の受信者に送信することに対して、対価を支払う旨の契約を行う。第2のステップS₂では、広告主が、インターネット12を介して広告サーバ14からカプセル化広告と、カプセル化広告を開封する鍵とを契約者のコンピュータ24に配信する。第2のステップS₂では、広告主が、通信文に同伴させてカプセル化広告を転送することにより、第2の対価を支払う旨の勧誘文をカプセル化広告に同伴させておく。

【0031】第3のステップS₃では、契約者が、カプセル化広告とカプセル化広告を開封する鍵とを通信文に同伴させて電子メールにて第1の受信者のコンピュータ26に送信する。第4のステップS₄では、電子メールを受信した第1の受信者が、カプセル化広告を鍵で開封したかどうか広告サーバ14の検出手段20が検出する。検出手段20が検出した時には、第5のステップS₅に移行し、所定の時間を経ても、検出手段20が検出なかった時には、ここで、広告手順が終了する。第5のステップS₅では、広告主が、電話会社を介して契約者に対価を支払い、かつ電話会社が、電話会社を介して広告主から契約者に支払われた対価に相当する額を契約者の通話料金から差し引いて相殺する。

【0032】第6のステップS₆では、カプセル化広告を開封した第1の受信者が、カプセル化広告及びカプセル化広告を開封する鍵とを第1の受信者の通信文に同伴させて電子メールにてインターネット12を介して第2の受信者のコンピュータ28に送信する。第7のステップS₇では、電子メールを受信した第2の受信者が、カプセル化広告を鍵で開封したかどうか広告サーバ14の検出手段20が検出する。検出手段20が検出した時には、第8のステップS₈に移行し、所定の時間を経ても、検出手段20が検出なかった時には、ここで、広告手順が終了する。第8のステップS₈では、広告主が、電話会社を介して第1の受信者に対価を支払い、かつ電話会社が、電話会社を介して広告主から第1の受信

者に支払われた対価に相当する額を第1の受信者の通話料金から差し引いて相殺する。

【0033】第9のステップS₉では、カプセル化広告を開封した第2の受信者が、カプセル化広告とカプセル化広告を開封する鍵とを第3の受信者の通信文に同伴させて電子メールにてインターネット12を介して第3の受信者のコンピュータ30に送信する。以下、全ての電子メールによるカプセル化広告の手順が終了するまで、以上の第7のステップS₇及び第8のステップS₈を繰り返す。

【0034】本実施形態例の広告方法では、文字情報に加えて、画像情報及び音声／メロディ情報をカプセル化広告に掲載している。また、広告に加えて、クイズや割引クーポンを付加してカプセル化広告に掲載し、興味のある受信者が応募することができる。

【0035】広告伝達システムの実施形態例

本実施形態例は、本発明に係る広告伝達システムの実施形態の一例であって、図3は本実施形態例の広告伝達システムの構成を示すブロック図である。本実施形態例の広告伝達システム40は、図3に示すように、電気通信回線42を介して、又は電気通信回線42と通信ネットワーク44とを介して複数のユーザ端末46にアクセスして、ユーザ端末46のいずれかの送信する送信手段48と、ユーザ端末46の少なくともいずれかから受信する受信手段50とを有する広告主のコンピュータ52を備えている。本実施形態例で、ユーザ端末46は携帯電話である。

【0036】広告主のコンピュータ52は、送信手段48を介して複数のユーザ端末46のうちの第1のユーザ端末46aに広告を送信し、次いで、受信手段50を介して広告が第1のユーザ端末に表示された旨の応答を第1のユーザ端末46aから受信する。更に、広告主のコンピュータ52は、第1のユーザ端末46aから送信された広告が複数のユーザ端末46のうちの第2のユーザ端末46bに表示された旨の応答、及び第2のユーザ端末46bに広告を送信した第1のユーザ端末46aの識別番号を第2のユーザ端末46bから、受信手段50を介して、受信する。更には、広告主のコンピュータ52は、第2のユーザ端末46bから送信された広告が複数のユーザ端末46のうちの第3のユーザ端末46cに表示された旨の応答、及び第3のユーザ端末46cに広告を送信した第2のユーザ端末46bの識別番号を第3のユーザ端末46cから受信手段50を介して受信する。第4のユーザ端末（図示せず）以降についても、同様である。

【0037】また、広告主のコンピュータ52は、広告がユーザ端末46に表示された旨の応答をユーザ端末から受信したときには、電気通信回線の管理会社のコンピュータ54にその旨を通知する通知手段56を備えている。そして、広告主のコンピュータ52は、広告がユー

ザ端末46に表示された旨の応答をユーザ端末46から受信したときには、応答ユーザ端末に広告を送信した送信ユーザ端末に課金される通信料金を減額し、減額した通信料金を広告主が負担することを電気通信回線の管理会社に通知手段56を介して依頼する。

【0038】本実施形態例では、ユーザ端末46を携帯電話としているが、ユーザ端末46は携帯電話に限らず、例えばパーソナル・コンピュータでも、携帯情報端末でも良い。

【0039】

【発明の効果】本発明方法によれば、カプセル化広告を同伴して電子メールを送信する送信者に経済的なインセンティブを与えることにより、カプセル化広告を開封した第1の受信者が、カプセル化広告、又はカプセル化広告とカプセル化広告を開封する鍵とを第1の受信者の通信文に同伴させて電子メールにて第2の受信者に送信し、更に第2の受信者が第3の受信者に、第3の受信者が第4の受信者に、更に、順次、次の人にカプセル化広告とカプセル化広告を開封する鍵とを自己の通信文に同伴させて転送する。つまり、電子メールを介してカプセル化広告を、順次、次の受信者にツリー状に送信することにより、広告効率の高い広告方法を実現している。

【0040】本発明によれば、電気通信回線を介して、又は電気通信回線と通信ネットワークとを介して複数のユーザ端末にアクセスして、ユーザ端末のいずれかに送信する送信手段と、ユーザ端末の少なくともいずれかから受信できる受信手段とを有する広告主のコンピュータを備え、送信手段を介して複数のユーザ端末のうちの第1のユーザ端末に広告を送信し、受信手段を介して広告がユーザ端末のいずれかに表示された旨の応答をユーザ端末のいずれかから受信することにより、広告効率の高い広告方法を実施する広告伝達システムを実現している。

【図面の簡単な説明】

【図1】実施形態例2の広告方法を実施する広告システムの構成を示すブロック図である。

【図2】実施形態例2の広告方法の手順を示すフローチャートである。

【図3】実施形態例の広告伝達システムの構成を示すブ

ロック図である。

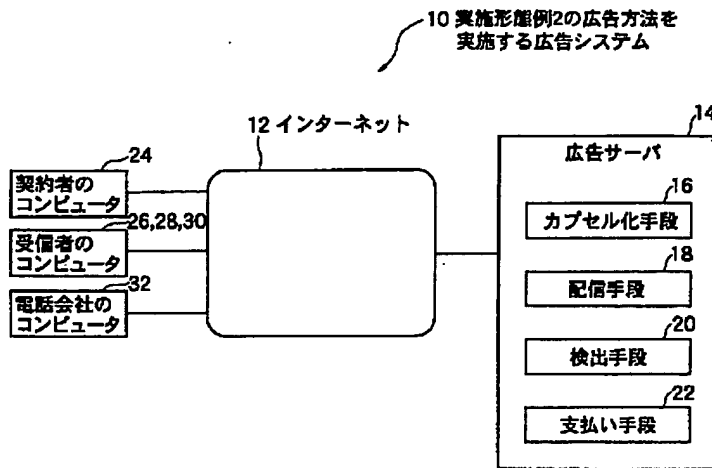
【図4】実施形態例1の広告方法を実施する広告システムの構成を示すブロック図である。

【図5】実施形態例1の広告方法の手順を示すフローチャートである。

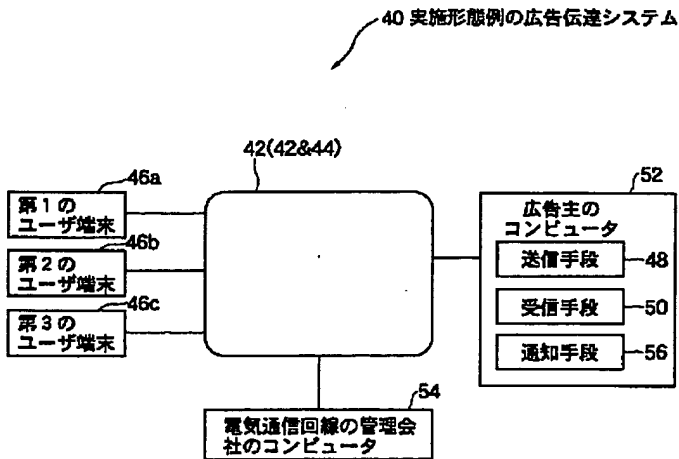
【符号の説明】

- 10 実施形態例1の広告方法を実施する広告システム
- 12 インターネット12等の通信ネットワーク
- 14 広告サーバ
- 16 カプセル化手段
- 18 配信手段
- 20 検出手段
- 22 支払い手段
- 24 契約者のコンピュータ
- 26、28、30 第1、第2、第3、・・・の受信者のコンピュータ
- 32 電話会社のコンピュータ
- 40 実施形態例の広告伝達システム
- 42 電気通信回線
- 44 通信ネットワーク
- 46 ユーザ端末
- 48 送信手段
- 50 受信手段
- 52 広告主のコンピュータ
- 54 電気通信回線の管理会社のコンピュータ
- 56 通知手段
- 60 実施形態例1の広告方法を実施する広告システム
- 62 インターネット12等の通信ネットワーク
- 64 広告サーバ
- 66 カプセル化手段
- 68 配信手段
- 69 受信手段
- 70 鍵送信手段
- 72 支払い手段
- 74 契約者のコンピュータ
- 76、78、80 第1、第2、第3、・・・の受信者のコンピュータ
- 82 電話会社のコンピュータ

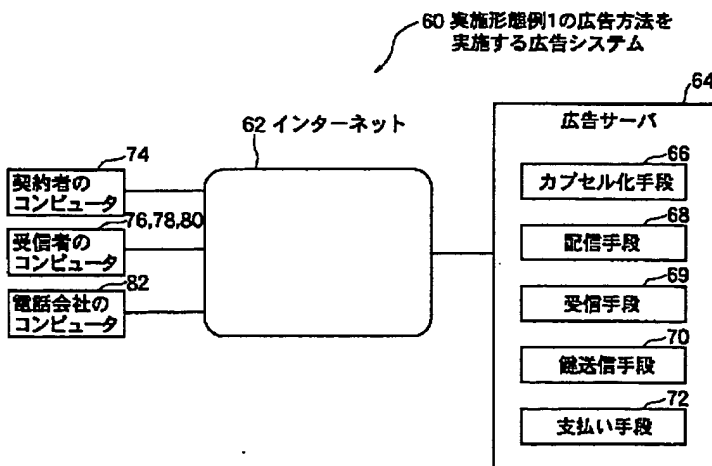
【図1】



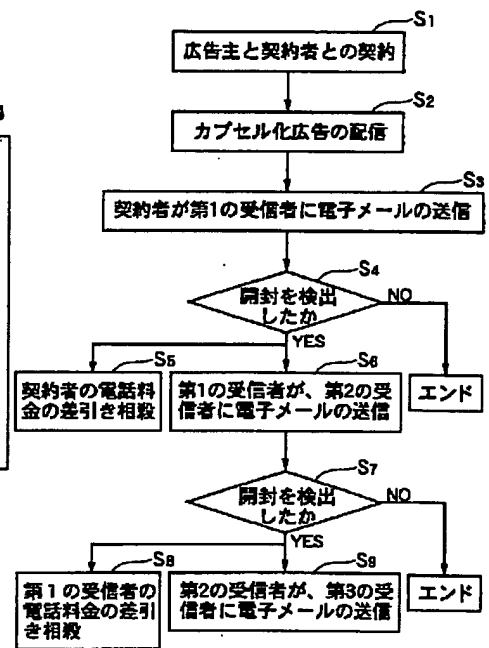
【図3】



【図4】



【図2】



【図5】

